

Ⅱ. 事業評価個表 (令和3年度)

番号	措置名	交付金事業の名称			
7-1	福祉対策措置	福祉施設維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町			
交付金事業実施場所	(小学校) 鏡野町古川、円宗寺、下森原、香々美、真経、富西谷 (中学校) 鏡野町竹田				
交付金事業の概要	<p>小学校臨時職員 (講師13名・校務員6名・事務職員1名) 中学校臨時職員 (講師6名・校務員1名) の人件費12ヶ月分。</p> <p>電源立地地域対策交付金を活用し、子育て支援の充実及び教育環境の整備・充実に努めます。</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画 (平成28年度～平成37年度)</p> <p>1 ころあたたかい福祉の里づくり 1-6 子育て支援の充実 ・町民ニーズの高い子育て支援サービスの充実に努めます。 ・発達障害児の早期発見対応を目指します。</p> <p>3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1 学校教育の充実 ・教育環境の整備・充実に努めます。 ・学校教の充実(教職員配置の増員など)のため、国・県へ支援を希望していきます。</p> <p>目標: (令和3年度) ※ 目標: 教育水準の維持 職員配置計画に対する配置実績率: $\text{配置実績} \div \text{配置予定}$</p>				
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度		令和7年度	
事業期間の設定理由	鏡野町第2次総合計画の終期まで				
	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
教育水準の維持	配置実績÷配置予定	成果実績	%		100
		目標値	%		100
		達成度	%		100

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本事業を電源立地地域対策交付金を活用し実施することで、講師等の人員の充足が図られ、鏡野町児童・生徒の確かな学力の向上、教育環境の充実を図り、調和のとれた人材の育成、確かな学力と豊かな人間性の向上に寄与することができました。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無 無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標	単位	令和3年度	年度	年度
	雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績 人	316		
		活動見込 人	324		
		達成度 %	98%		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考	
	総事業費	61,420,380			
	交付金充当額	55,000,000			
	うち文部科学省分	55,000,000			
	うち経済産業省分	0			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
(小学校) 講師・校務員・事務職員人件費		雇用		講師13名・校務員6名・事務職員1名	
(中学校) 講師・校務員人件費		雇用		講師6名・校務員1名	
契約金額				43,074,084	
				18,346,296	
交付金事業の担当課室		鏡野町学校教育課			
交付金事業の評価課室		鏡野町学校教育課			